

もっと福岡の酒を飲もう！「G I 福岡」プロモーション強化事業 業務委託仕様書

1 委託業務の目的

訪日外国人旅行者の約 8 割が「日本食を食べること」、約 3 割が「日本の酒を飲むこと」を期待し、高い関心が寄せられているなか、昨年 10 月に本県の日本酒が「酒類の地理的表示（G I）」に指定され、国内外におけるブランド力向上が期待されている。

この機を捉え、県内飲食店において、G I 認定を受けた県産酒の販売拡大に向け、県産酒について語れる飲食店従業員（ふくさけナビゲーター）を育成するセミナーの開催や、販促資材の制作・配布を通じて、県産酒の魅力を発信し、販売拡大を推進するもの。

2 契約期間

契約締結日から令和 9 年 3 月 3 1 日（水）まで

3 業務委託の内容

下記の業務を実施すること。各業務の内容は、別紙「業務委託内容説明資料」のとおり。

- ① 「G I 福岡」プロモーション実施計画の作成
- ② 販促資材の制作・配布
- ③ ふくさけナビゲーター育成セミナーの開催
- ④ G I 認定酒飲み比べキャンペーンの開催

4 業務報告等

（1）業務計画書

提出時期：業務開始後速やかに提出すること。

提出方法：電子データによる

内 容：業務スケジュールや実施体制、県との協議日程等

（2）事業実施報告書

提出時期：令和 9 年 3 月 3 1 日（水）までに提出すること。

内 容：業務実績をとりまとめの上、関連する写真等のデータを納品すること。

提出場所：福岡県農林水産部福岡の食販売促進課

納品数等：紙媒体 1 部かつ電子データ（外付け S S D）1 部

※電子データは、Windows で表示可能な形式（PDF、WORD、Excel、PowerPoint 等）とする。その他のソフトウェアを使用する場合は、発注者と別途協議すること。

5 業務実施上の条件

- (1) 業務遂行にあたり、福岡県（以下「県」という。）及び関係機関との連携を密にすること。また、実施にあたっては、随時、発注者と協議を行い、進捗状況の報告や方針の確認を行うこと。
- (2) 業務上知り得た個人情報や企業情報について、他人に漏らさないこと又は他の目的に使用しないこと。
- (3) 業務上の成果品に係る著作権は、特段の事情が無い限りは県に帰属することとし、受託者に著作権が留保される場合であっても、県が業務遂行に必要な限りにおいて、成果品を利用できるよう努めること。
- (4) 委託料には、業務に係る経費（人件費、旅費、消耗品費、通信運搬費、賃借料、謝金、保険料等）の一切を含むこと。
- (5) 事業内容の詳細については、企画競争により請負業者が決定した後、実施主体との協議により変更することがある。
- (6) 事業の実施に大きな影響を与える事態が発生した場合には、県と受託者で協議し、委託業務内容や委託料の調整を実施すること。
- (7) 上記（6）における協議の開始や、調整内容は県の判断で実施すること。

以上

もっと福岡の酒を飲もう！「G I 福岡」プロモーション強化事業 業務委託内容説明資料

1 「G I 福岡」プロモーション実施計画の作成

(1) 実施体制の構築

福岡県料飲業生活衛生組合連合会（以下「料飲業組合」という。）及び福岡県酒造組合（以下「酒造組合」という。）、県が運営する「福岡の酒ドットコム」の受託事業者と連携して、本業務の実施体制を構築すること。

(2) 実施計画の作成

関係者と協議の上、以下の事項の実施行程等を明確にした実施計画を作成すること。

2 販促資材の制作・配布

「オリジナル竹製台座セット（以下、「台座セット」という。）」を制作し、「福岡の地酒・焼酎応援の店」等に配布すること。

台座セットの制作は、別途県が指定する事業者に依頼することとし、必要経費として計13,000,000円を上限として支払うこと。制作物の納品後は、受託者において制作物を保管し、飲食店舗等への配布にかかる送料等の一切の費用は受託者が負担するものとする。

<台座セットの概要>

概要：料飲業組合及び酒造組合が共同で企画するもの。現在、試作品を制作しており、今後、県下の飲食店において使用することを想定して量産するもの。主に「G I 福岡」の認定酒を提供することを想定し、梅の花をモチーフにした「G I 福岡」のロゴが刻印されている。

セット内容：① オリジナル竹製台座 1点
(縦 75mm ×横 210mm ×巾 20mm)

② オリジナル清酒グラス 3点
(容量 70ml、高さ 65mm、口径 56mm、最大径 56mm)

備考：上記①と②は、それぞれ制作事業者が異なる。②は酒造組合を通じて仕入れること。

①の生産能力は、2,000 個/月が上限。②は一括で納品。

納品の際の梱包仕様は下記のとおり。

①：カートン 120 サイズ、100 個入

②：カートン 120 サイズ、120 個入

①の保管条件は下記のとおり

- ・高温多湿、急激な温度変化を避けること
- ・パレット等を使用し、床への直置きを避けること（床から 15 cm以上離す）
- ・直射日光（紫外線）を避けること

<台座セットの配布の概要>

概 要： 料飲業組合が指定する GI 認定酒を仕入れた飲食店舗等対し、GI 認定酒の販促資材として無料配布するもの。これにより、飲食店舗等が「4 GI 認定酒飲み比べキャンペーン」に参加することを想定。

配 布 先： 料飲業組合が指定する 1,000 店舗程度

配布数量： 4,000 セット程度

配布時期： 6 月から順次

備 考： 配布の上は、「3 ふくさけナビゲーター育成セミナー」の受講を促すこと。

3 ふくさけナビゲーター育成セミナーの開催

県産酒について語る飲食店従業員（ふくさけナビゲーター）を育成するために、GI 福岡や県産酒の特徴、飲み比べセットの活用方法等を伝えるセミナーを企画・運営すること。セミナーの開催方法及び参加者の効果的な募集方法について具体的に提案すること。

なお、会場費、講師料等、セミナーの開催にかかる一切の費用は、受託者が負担するものとする。

<セミナー実施概要>

目 的： ふくさけナビゲーターの育成

日 程： ・7月～12月にかけて、料飲業組合の支部がある、「福岡」「北九州」「筑後」「県南」「筑豊」の5ブロックにおいて、各3回の計15回以上
・1回60分程度

参 加 者： 30名程度/回

- ・料飲業組合に加盟している飲食店従業員。
- ・その他の者から応募があった場合は、料飲業組合と協議の上、参加の可否を

決定する。

・参加者は料飲業組合と連携して募集する。

場 所：福岡県内のホテル等、セミナー運営に必要な設備を備える会場

講 師：酒造組合や蔵元など、県産酒に精通する者

（講師料：セミナー1回につき講師料3万円（税込））

プログラム案：講義1 GI福岡について

講義2 県産酒の特徴、飲み比べセットの活用方法（試飲を含む）

参加費：無料

そ の 他：・試飲に使用する酒を準備すること。準備にあたっては、酒造組合と協議し、GI認定酒の中から準備すること。

・セミナー参加者は各飲食店1名ずつとし、1回限りの参加とする。

・セミナーの開催情報やセミナー資料を「福岡の酒ドットコム」の受託事業者に共有すること。

4 GI認定酒飲み比べキャンペーンの実施

県が運営する「福岡の酒ドットコム」の受託事業者と連携し、県内飲食店における「GI認定酒飲み比べキャンペーン」を企画し、運営すること。

<キャンペーン実施概要>

目 的：県内飲食店における県産酒の消費拡大

日 程：7月～2月

参加店舗：料飲業組合が指定する1,000店舗程度

内 容：・オリジナル清酒グラスにGI認定酒3種を注ぎ、オリジナル竹製台座に乗せて、「GI福岡認定酒飲み比べセット」として販売。

・使用する商品は、料飲業組合及び酒造組合が指定し、全ての参加店舗で同じものを用いる。

・使用する商品は、1ヶ月ごとに変更する。

そ の 他：・提供するGI認定酒は、参加店舗が個別に調達する。

・県のホームページ「福岡の酒ドットコム」を周知するチラシ等を作成し、参加店舗に配布すること。

・キャンペーンは、県が別途指定するホームページ運営管理事業者と連携して実施することとし、当該事業者の求めに応じて、随時情報提供を行うこと。